

陳情第52号	受理年月日	平成26年3月17日
付託委員会	教育水道委員会	
陳情者	八幡東区尾倉三丁目3-22 八幡市民会館と八幡図書館の存続問題を考える会 代表 三崎 英二 (署名79人)	
件名	八幡図書館の存続について (H26.5.13:5,175人追加)	
要旨	<p>2月議会において、市立八幡病院の移転に伴い八幡市民会館と八幡図書館の廃止を求める発言が行われたことを大変残念に思っている。私たちは八幡東区の歴史を大切に受け継ぎ、豊かな文化あふれるまちづくりを願っている。八幡東区は、戦時中に米軍のたび重なる空襲で焼け野原になったが、戦後の復興にいち早く立ち上がり、全国に先駆けて都市インフラが整備された先進的な都市である。八幡市民会館や八幡図書館は、その象徴として日本有数の建築家の手によって建てられたものであり、市内でも数少ない都市景観を誇る八幡駅前通り、ロータリーの平和の像モニュメント、皿倉山などと見事に融合している存在である。</p> <p>図書館については、市民の文化的、精神的生活のよりどころであり、情報センターであって、各区に最低1館は配置されるべきものである。八幡図書館は八幡東区の学校教育を援助し、家庭教育の向上や一般教養を高める情報を提供する貴重な施設である。さまざまな活動が行われており、中でも成人読書会は40年以上の長きにわたって470回を超える歴史を誇る活動が続いている。子供向けの絵本朗読会も子育て援助の大切な取り組みである。</p> <p>このようにすぐれた建築物であって、有効に使われ実績のある文化の拠点を守り、八幡東区のまちづくりが発展することを願っている。</p> <p>ついては、八幡図書館を存続させていただきたい。</p>	